

# 港区団体戦(男子の部) 2019

主催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男  
ディレクター 岡山 静  
レフェリー 寺内 久夫  
大会運営係 ママパパtennis

日時 2019年1月27日 9:00~18:00 小雨の場合決行

会場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1  
当日の連絡 090-1117-5121

種目 団体戦(男子の部)

集合時間

各ブロック 2番・3番  
各ブロック 1番

の方は AM 7:50

の方は AM 9:10

上記の時間厳守のこと

試合方法 3チームによるリーグ戦後、トーナメント戦。  
各ブロック：6ゲーム先取 ノーアドバンテージスコアリングシステム セルフジャッジ方式  
リーグ戦後、1位グループトーナメント戦。但し、2~3位グループもトーナメント戦を行います。  
2勝した時点で終了する場合があります。試合順はダブルス1、ダブルス2、シングルスとする。

表彰 1位グループの1~3位(副賞)

その他

- ・試合球は主催者がウイルソンを用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。

